

声掛け事案認知状況（令和5年中）

令和5年中における県内での声掛け事案の認知件数は、**193件**であり、前年と比べ**7件増加**しました。声掛け事案は、性犯罪や誘拐といったこどもの心身に重大な影響を与える凶悪犯罪の前兆です。こどもの安全・安心を守るため日常業務などを通じて見守る「**ながら見守り**」活動をお願いします。

【特徴】

小学生が1人で下校している時に多く発生しています！

- 下校時間帯（13:00～17:00）における発生が、**約6割**
- 通学路等の路上における発生が、**約8割**
- 小学生に対する声掛けが、**約6割**
- こどもが1人での発生が、**約8割**
- 例年、**夏の期間**に多く発生
- 県北方部で**約2割**、県中・県南方部で**約4割**発生



「ながら見守り」活動のお願い

会員の皆様におかれましては、引き続き、こどもの安全と安心を守るため、業務等で登下校の際に、こどもが集まる可能性のある場所（集団登校の集合場所やスクールバスの停留所等）を通行する際には、「**ながら見守り**」をしていただくようお願いします。

不審者を見かけたら…

こどもに声をかけている、隠れたところからこどもの写真を撮っている、こどもの後を追いつけているなど、こどもに危害を加えそうな不審者を見かけたら、すぐに110番通報をお願いします。

その際、可能であれば、

- ・ 不審者の身体特徴、服装、所持品
- ・ 使用車両の車種、色、ナンバー

等についても、確認をお願いします。

今年も引き続き、ご協力をお願いします！

